

真人の風

第41号(不定期)
(令和4年8月25日)
(全戸配布)

地域づくり41号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

真人里地地区農村将来計画

ワークショップ開催

将来プランに想いを寄せて

真人里地地区の将来プラン策定に向け、ワークショップを開催していきます。内容や運営方法については、今後レシジックプラン策定委員会で詰めてまいります。住民皆様の想いや考えを反映させていただきます。

日程につきましては、稲刈り作業が落ち着く頃とし、令和4年10月23日(日)の午後を予定しています。



地域づくり専門家と事前打ち合わせを行いました

是非とも事前に日程調整をお願いしたいと考えております。なお、この日は18年前の平成16年新潟県中越大地震の発生日

となります。来月号(9月25日)でのご案内いたしますので、よろしくお願い致します。



地域農業の持続

研修をスタート!!

レシジックプラン策定委員会では、将来プランの策定で、地域づくりと共に「地域農業の持続」をベースに関係者と話し合いを進め、「人・農地プランの実践」と整合したプランや取組について協議を進めて行くこととしています。

このため、先進事例に学ぶことで、8月29日(月)に各農業関係団体の代表者を主体に上越市清里区蘆池農業振興会等に農業組織や法人などの設立や役割、担い手育成などの研修を行ってきます。現地研修後に真人ふれあい交流館にて、協定農用地の6〜10年後の将来像のアンケート結果の報告と継続可能な営農体制について話し合いを計画しています。また、稲刈り後に、レシジックプランの一年先輩地区である「新発田市菅谷地区将来プラン」の取り組み事例として「地域の営農継続の仕組みづくり」や「地域づくり(地域活性化)」などについて研修を予定しています。地域で話し合いを進め、できることから取り組めるように一歩一歩前進していきます。皆様のご意見やアイデアもお待ちしております。

【真人里地農用地の将来像】

アンケート結果から

真人里地の広域協定7団地(下モ島、下夕島、山間地を除く)における農地管理者の6〜10年後の意向調査結果をまとめました。

管理者は1000人で管理農用地は(田)1513筆、約1222haとなりました。将来の各団地別の管理農地への意向は、図1のとおりですが、全体で見ると管理者が引き続き耕作するのは約78haで64%となります。「後継者に継承する」と「担い手に引き受け」とする回答は合わせて26ha弱で約21%あり、耕作の継続と後継者が決まっているとの回答を合わせると85%になりました。

今後の農地管理において、後継者や引き受け手が未定などの農用地の全体の合計は17haで14%になりました。今後、この農地の引き受けについて検討が進められていくこととなります。

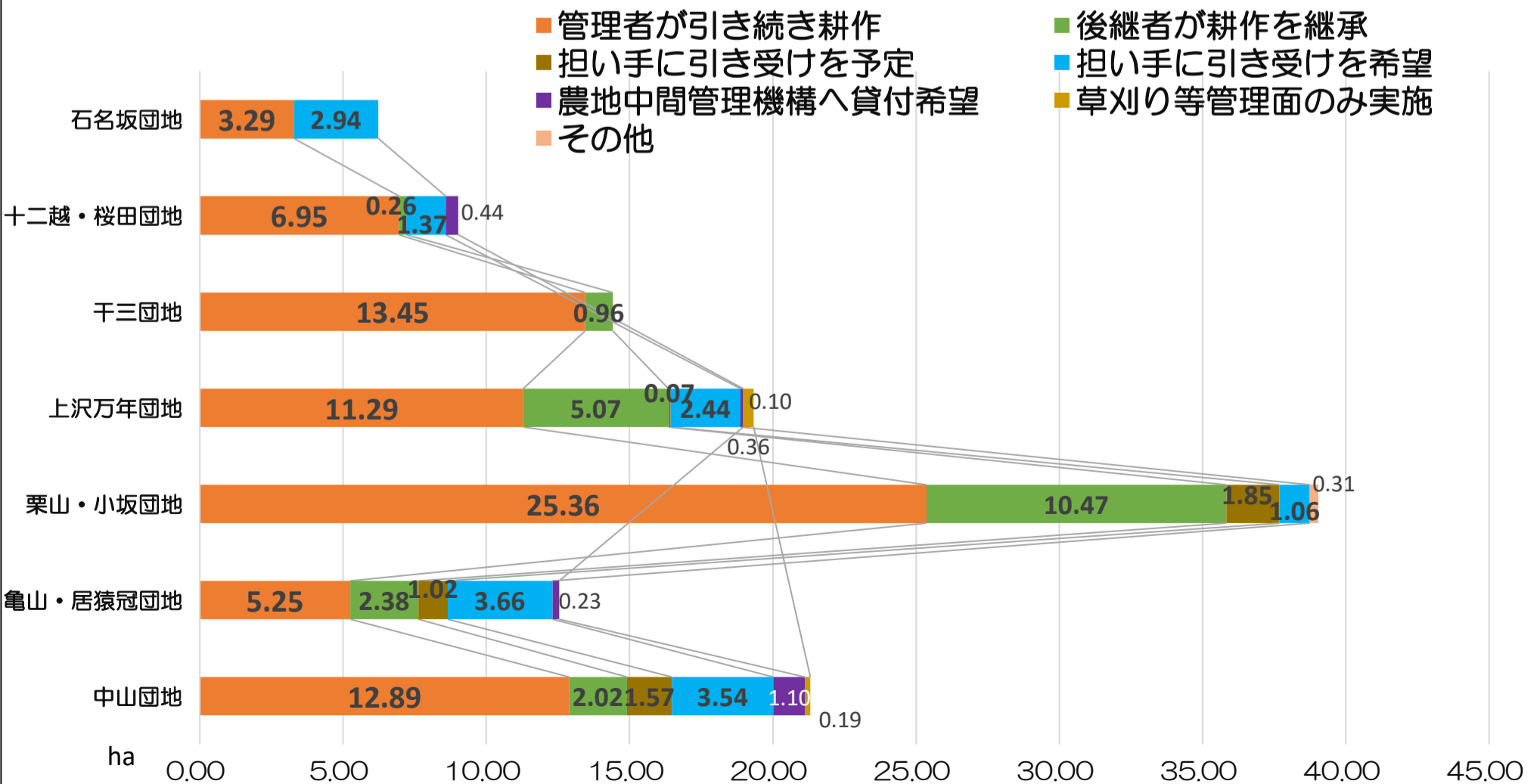
また、これからの15年後、20年後の農地管理の後継者問題も加速すると想定されますので、更なる農地の集約や地域農業の維持に対する取組についても検討していく必要があります。

新規就農や組織化などの勉強会やワークショップなどで地域農業の維持・営農プランや「人・農地プランの実践」について支援していきたいと考えています。



団地別協定農用地将来管理意向

図1



道路・河川要望 結果報告通知発送

小千谷市建設課では、5月末までに提出された各要望について、7月6日に現地踏査を行って、各町内会長から要望についての説明を聞き取り、8月5日に要望に対する回答を文書で各町内会長に通知しました。町内要望に対する回答状況につきましては町内会長に問い合わせさせていただきます。

旧真人中学校跡地 資料館取壊し!!

旧真人中学校の校舎の名残のある資料館がこの度取壊しとなり、8月10日に現地作業が終了となりました。既に南中学校の40周年記念式典も終了し、月日の流れとともに思い出となるものは玄關脇の針葉樹だけとなったようです。



中山間地域懇談会

真人・岩沢・東山地区



7月23日(土)午後3時から岩沢住民センターを会場に3年ぶりの懇談会が大塚小千谷市長並びに田中市議、駒井副議長の地域内市議と真人里地、岩沢、東山振興協議会の役員等により開催され移動支援等を議題に話し合いが行われ、予定時間を超えて活発な意見交換がなされました。

【会報誌の公開!!】

また、会議の中で各地域で発行している会報誌について、I・Uターンと地域出身者への情報提供やふるさと納税などへ繋げることを目的とし、同意を得た地域会報誌を小千谷市ホームページに掲載することが決まりました。すでに真人、岩沢地区の会報誌が7月より市のホームページに掲載されました。このため、公開で不都合な個所につきましては黒塗り等の措置を行います。イベントなどの写真に写りこむ人物等は景色の一環として掲載させていただきたいと考えていますのでご理解をお願いします。各号で

地域外への公開で支障がある場合はお手数をおかけしますがその都度真人ふれあい交流館までお知らせください。(☎86-3002)

遊舞会二十周年 記念イベント

真人遊舞会の20周年記念イベント「よさこい祭り」が7月24日(日)に真人ふれあい交流館駐車場を会場に行われ、当日はよさこいを行う市内外の7団体の参加や小太鼓集団も駆けつけ、会場の出店と共に盛大にイベントを盛り上げました。

第七波のコロナ感染が市内でも拡大し始めた時でしたが、無事に開催がされ、関係者は安堵していました。



被災判定研修

家屋の被災判定



7月26日(火)に小千谷市危機管理課と常葉大学による家屋の被災判定研修会が真人町源藤山の旧真人小学校源藤山分校で開催され、市役所の入所後の若い職員を対象に行われました。今回の下越の水害にも小千谷市から災害の派遣支援に出勤していただきますので、日頃からの研修は大事になっていきます。



今後は「中越大震災ネットワーク」の会員自治体向けの研修にも活用される予定です。

マイナンバーカード 出張申請行われる

真人ふれあい交流館を会場に7月27日(水)市民



課と業者によるマイナンバーカードの出張申請で受付が行われ14名の住民が利用をしました。出張申請は9月8日午前にも開催されますのでご利用ください。

新型コロナウイルス 4回目ワクチン接種

国の方針に基づき4回目のワクチン接種対象者に順次接種券が郵送され8月16日(火)に真人ふれあい交流館で地域接種が行われました。次回は8月26日(金)となります。



【編集後記】

新型コロナウイルス感染症が第七波として市内でも感染者が増加しており、どこで感染してもおかしくないような状況で身近なところでも感染の情報を聞くようになりました。このような中でも感染対策を講じて遊舞会記念イベントや三年ぶりの真人奉納花火が無事に終えることができています。状況に応じながら前に進んでいきましょう。(渡邊)

8月15日打ち揚げ 真人奉納煙火

